

島根県高等学校総合体育大会中止に伴う代替大会について

- 1 大会名 令和2年度島根県高等学校夏季体育大会
- 2 主催 島根県高等学校体育連盟 島根県教育委員会
- 3 開催競技種目 陸上競技・新体操・剣道・柔道・弓道・空手道・軟式野球・水泳・バスケットボール・バレーボール・ハンドボール・ソフトボール・ソフトテニス・フェンシング・カヌー
- 4 期日・会場 各競技専門部において決定する。※別紙のとおり
- 5 感染症対策
 - (1)原則として無観客で実施すること。ただし、控えの部員及び3年生の保護者等（3年生1名に対し2名まで）については観戦することを認める。
 - (2)主催者においては以下の事項に留意すること。
 - ・観戦の際の人と人の距離を十分に確保（できれば2m）することとし、会場の規模等により十分な距離が確保できない場合は、観戦者数を制限すること。
 - ・事前に観戦者を含む大会関係者全員の名簿を作成し、氏名・連絡先を把握すること。名簿は個人情報の取扱いに十分注意しながら、2か月間保管すること。
 - ・報道関係者及び大学関係者・スカウト等については、観戦者ではなく大会関係者として対応すること。
 - ・下の「3 観戦者が順守すべき事項」について、主催者からも適時、観戦者へ呼びかけるなど、感染症対策の徹底を図ること。
 - ・日本スポーツ協会作成の「スポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト（主催者向け）」や、各中央競技団体からのガイドライン等を参考にして、各競技大会の実情に応じ感染症対策を行うこと。
 - (3)観戦者が順守すべき事項。
 - ・発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合、過去14日以内に政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は在住者との濃厚接触がある場合は観戦を自粛すること。
 - ・マスクを持参すること。着用には熱中症予防に考慮すること。
 - ・大きな声での会話や応援をしないこと。
 - ・観戦後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、学校関係者へ速やかに報告すること。
 - ・日本スポーツ協会作成の「スポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト（参加者向け）」や、各中央競技団体からのガイドライン等を参考にして、各競技大会の実情に応じ感染症対策を行うこと。
- 6 その他 競技方法や組み合わせ等、詳細は各競技専門部において決定する。